

地域情報

(一社) 熊本県野菜振興協会玉名支部

足腰の強いナス産地の育成を目指して

玉名地域は、冬春作 17.0ha と夏秋作 9.0ha (令和4年産) で、1年を通じ 3,500t 以上のナスを出荷する県内有数の産地です。

一方で、冬春作は、近年の資材高騰に伴う燃料費をはじめとした生産経費の上昇、夏秋作は、近年の集中豪雨、猛暑、台風による気象災害の頻発が課題となっております。さらに両作型とも高齢化や人口減少による担い手の不足という共通の課題が顕在化しています。

こうした状況の中、当地域では、関係機関が連携し、定期的な現地検討会をはじめ、各作型の耕種基準と防除暦の検討、土づくりや土壌消毒に係る講演会、高度な管理を目指した生育モニタリング調査等を行ってきております。

直近では、栽培環境の変化が大きい夏秋作について、降雨期の排水対策や高温時の果実品質低下防止対策を啓発しています。

今後も、玉名地域の生産者の方々が安心してナスを作り続けられるように、引き続き関係機関が一体となって支援を行ってまいります。(400字)



耕種基準検討会



生産上の課題の聞き取り